

-----12月15日-----

※ 今週のアウトルック (12/15~12/19)

先週前半は、利益確定売りが優勢となり、円高に流れが反転しました。後半は幾分円安気味に戻して、そのまま週末を迎える通貨ペアが多かったようです。

今週はクリスマス休暇を控え、ポジションをクローズするトレーダーが多い中、もう一段円高が進むのか、また、FOMCを木曜日の早朝に控え、サプライズはあるのか、そのあたりが焦点となりそうです。

先週ドル円は、利益確定売り、あるいはクリスマス休暇前のポジションクローズから、木曜日には117円台前半まで円高が進みました。

今週は、ポジションクローズの流れから再び円高となり、もう一段円高が進む可能性を残しているように思います。

また、木曜日早朝のFOMCの内容次第では、乱高下する可能性も否定できないように思います。

ドル円の予想レンジは114円から121円です。

ユーロドルは幾分ユーロ高気味に戻ってきています。ただ、これは下げ止まり感からの反転と考えるよりは、ポジションクローズの流れからの一時的なものとする方が正しいように思います。

ユーロ円も今週は、ポジションクローズの流れから、もう一段の下落の可能性を残しているように思います。

ユーロ円の予想レンジは143円から150円です。

ポンドドルも一時的にポンド高方向に戻しているものの、この流れが本格化すると考えるには、まだ早いように思います。

ポンド円ももう一段の調整がある可能性が強いように思います。

ポンド円の予想レンジは181円から190円です。

今週は、日本の衆議院選挙、自民圧勝の結果により、一時的にリスクオンの流れが優勢となり、円安が進む可能性はあるものの、クリスマス休暇前のポジションクローズの流れがある程度進んだ段階での、薄商いを狙った円買いへの投機的な仕掛けも、注意する必要があるように思います。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。